




# 深く沈む夜の底

中編

成人向



バーンとガゼルの過去を激しく捏造しています。  
そうゆうのが苦手な方はご注意ください。

この本は成人向です。  
18歳未満の方の購入・購読は禁止しています。

それは余りに  
突然だった





ちよつと出掛けてくるだけだからって

偉いわね

一人でちゃんと  
お留守番出来るよ

ちやんとお土産  
買って帰るから  
良い子にしてるのよ？

お土産買って  
帰るからって

良い子で  
待っててねって

父さんと母さんは  
にこつと笑って  
手を振った

ちよつと寂しいなって  
思ったけど  
ほんの数時間だけ  
だからって

私も笑って  
父さんと母さんに  
手を振った

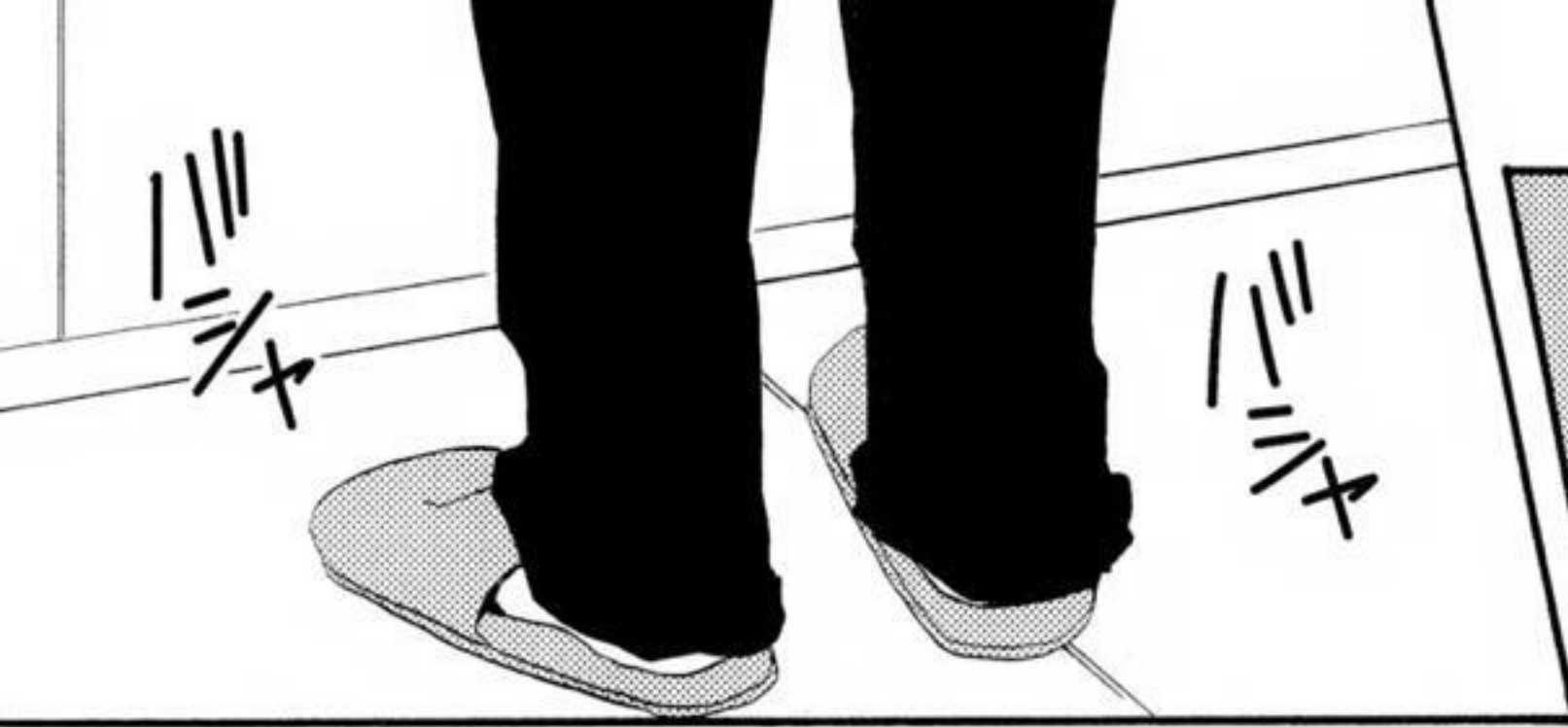
す、

さよなら



これが  
父さんと母さんと  
交わした最後の  
言葉だった

深く沈む夜の底 中編



何か夢を見ていた  
気がする

ホ  
ア  
ン



幼い頃何度も  
繰り返し見た夢

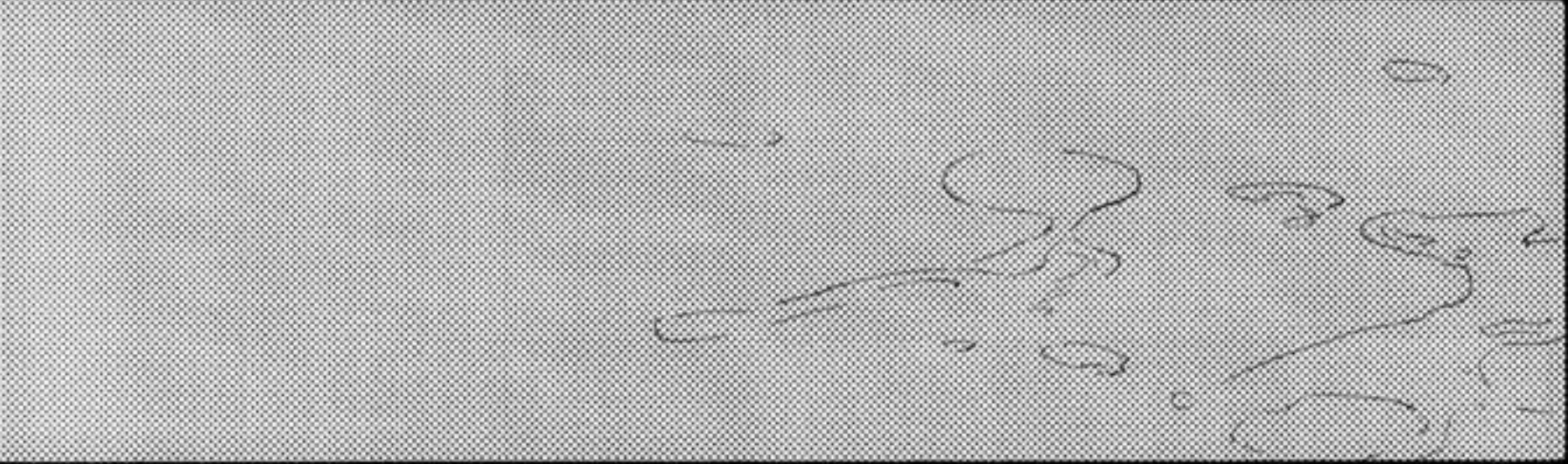
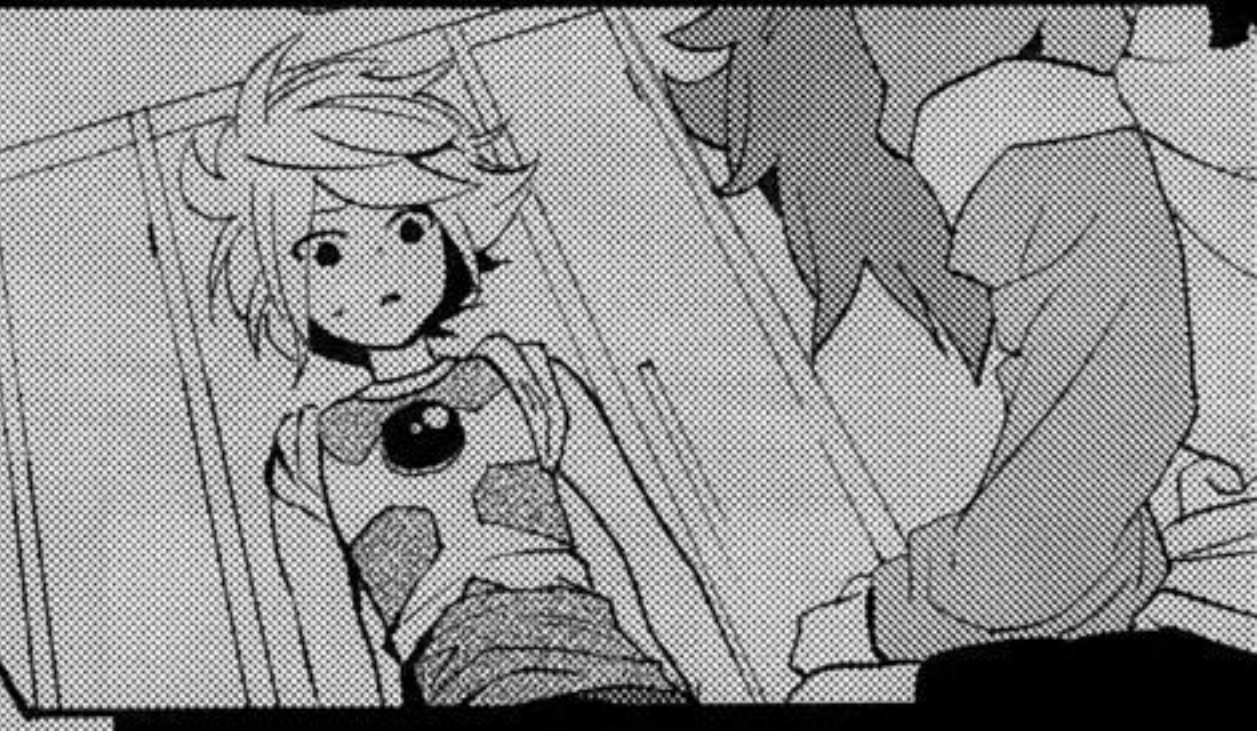
両親が死ぬ  
直前の夢



また…  
捨てられる…



昨日バーンが  
あんな事を言った  
からだろうか…







弱さから  
だとしても

彼が求めたのは  
自分で  
他の誰でも  
無いって



あの場にいた  
誰でも良かった  
なんて思いたくない



ずっと知りたかった  
はずじゃないか

くっ…



私の知らない  
彼を

伝えたかった  
はずじゃないか

ずっと閉じ込めて  
きた言葉を



きっとずるいのは  
私の方だ

あんな状態のバーンに  
好きだなんて言って

心の何処かで  
自分の思いは  
通じたなんて



弱いあいつを  
利用して  
自己満足に  
浸ってる

縋りつかれた  
事にすら喜びを  
感じている

哀れみや同情の方が  
マシだと思える位の  
汚い独占欲

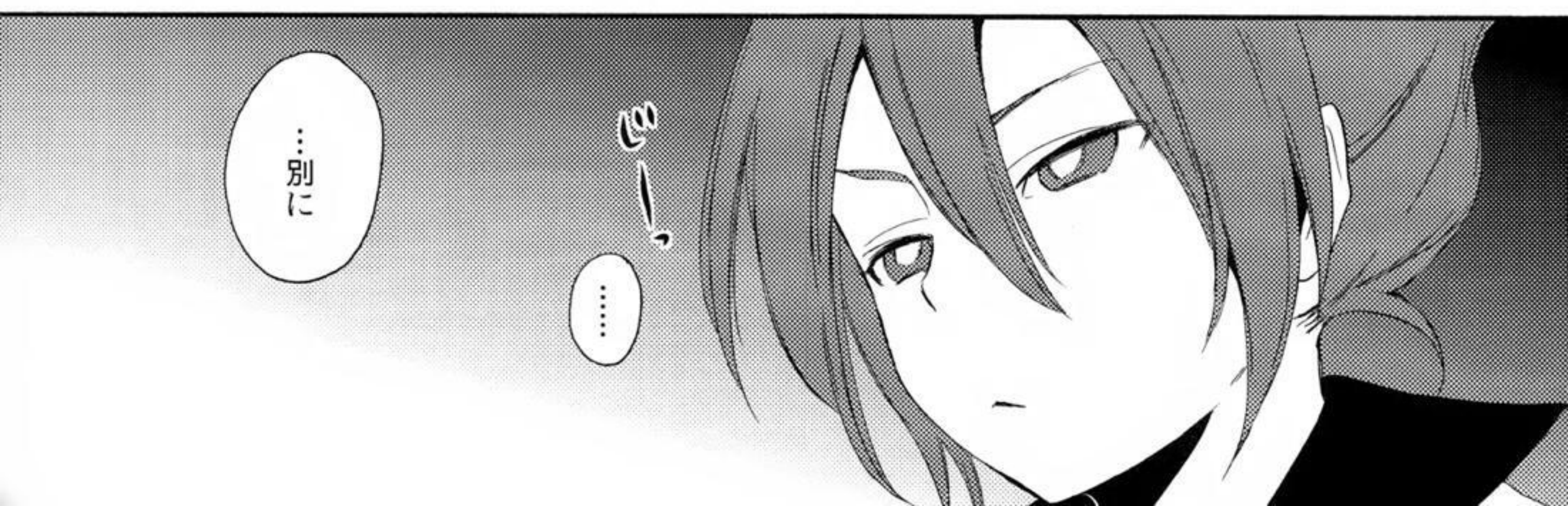
救えるのも  
触れられるのも  
私だけだって





何も知らない  
くせにね…

私は…  
どうすれば  
良いのだろうか





……



じゃあ宜しくね

ふーん



大丈夫  
ただこれを  
渡すだけだ

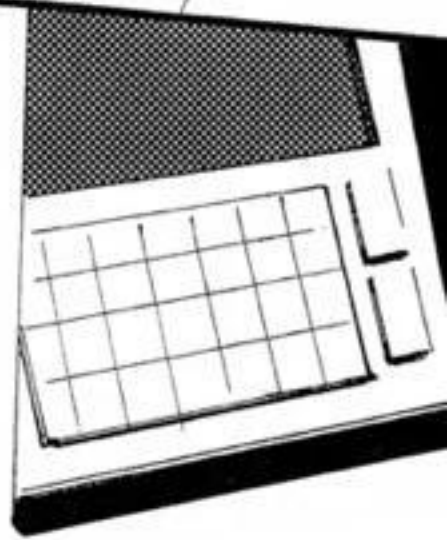
渡してすぐ  
帰れば良い

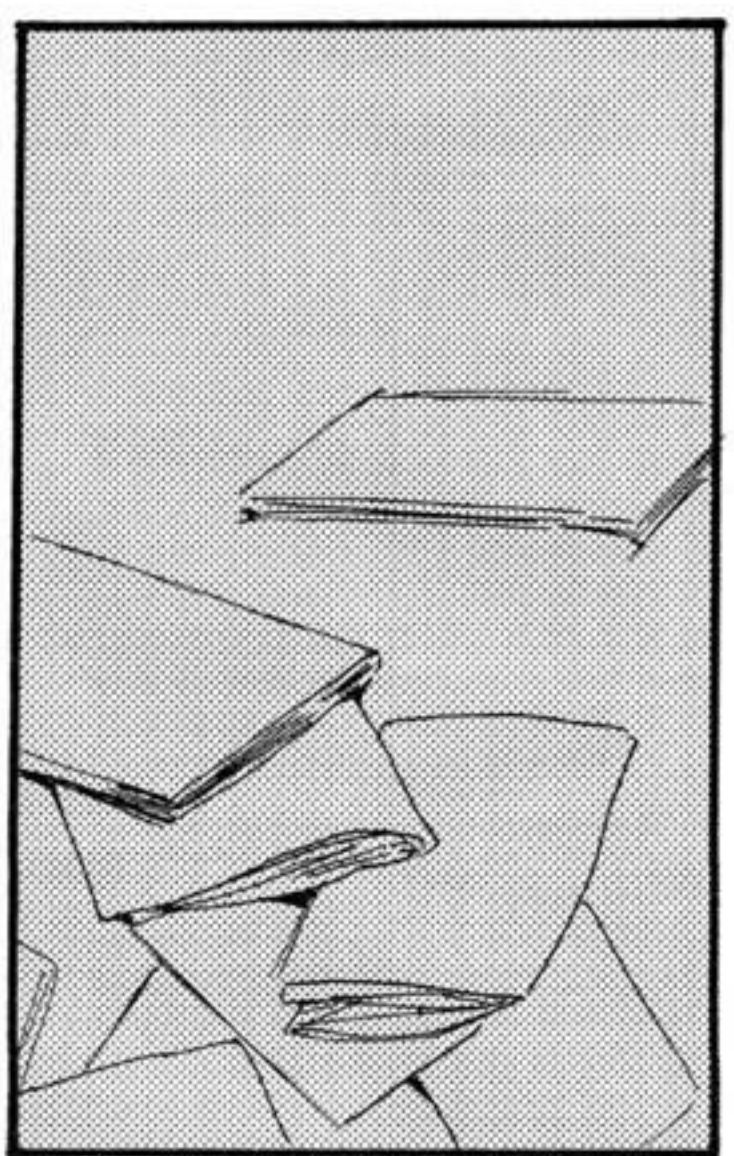
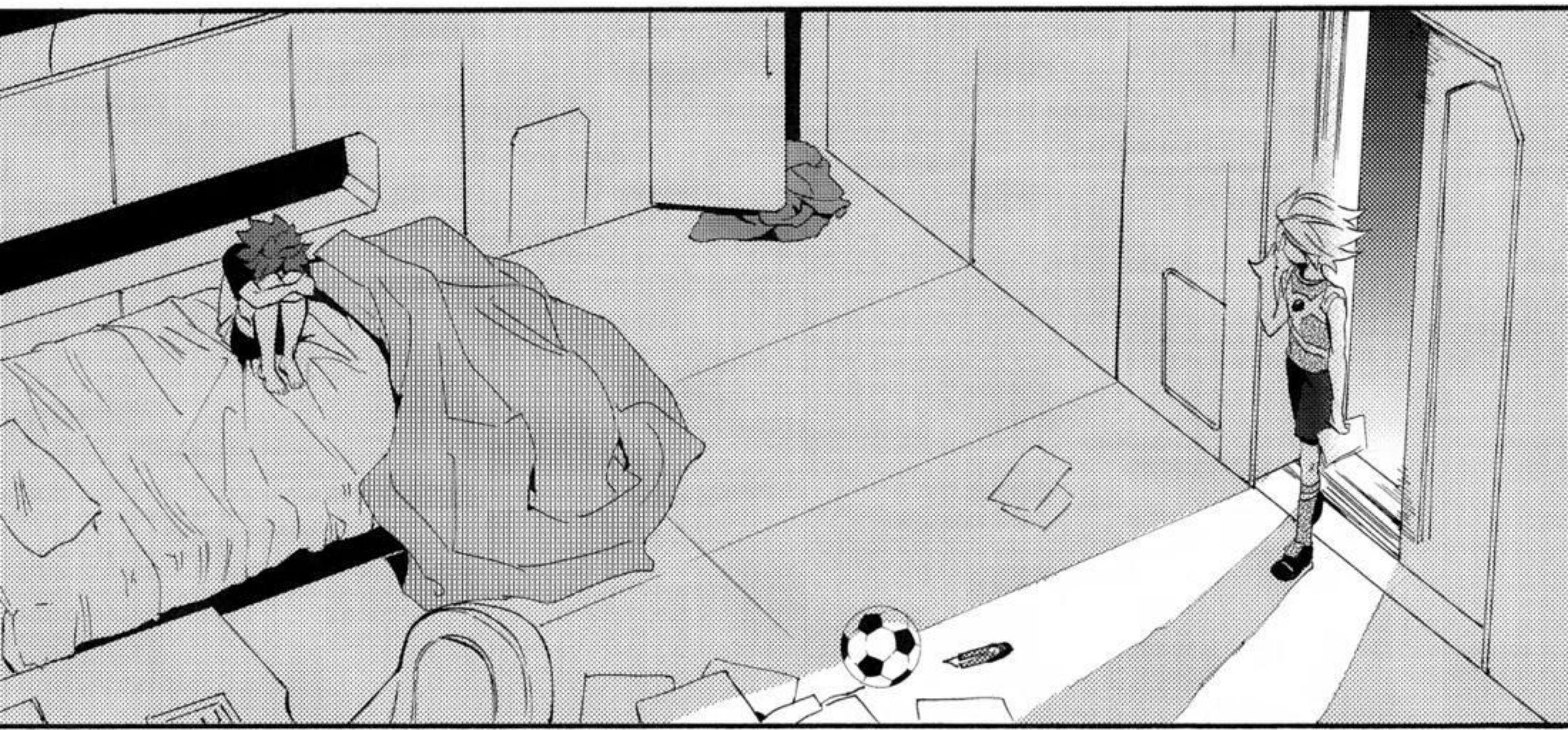
バーン  
報告書持ってきたよ

フツッ



フツッ

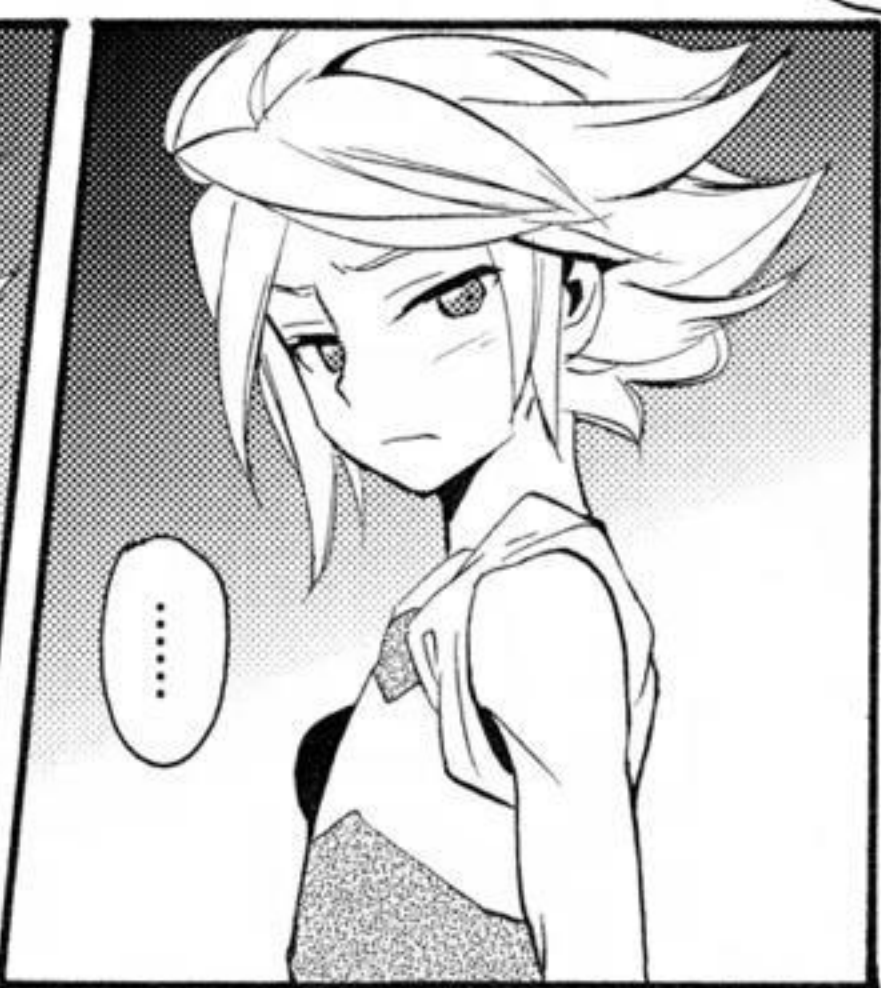








父さんから預かった  
報告書  
此処に置いて  
おくからね



...昨日の事  
忘れてくれよ



...え？

忘れてくれ？

…何故？

どうかして  
たんだ…

あんな…

だから…

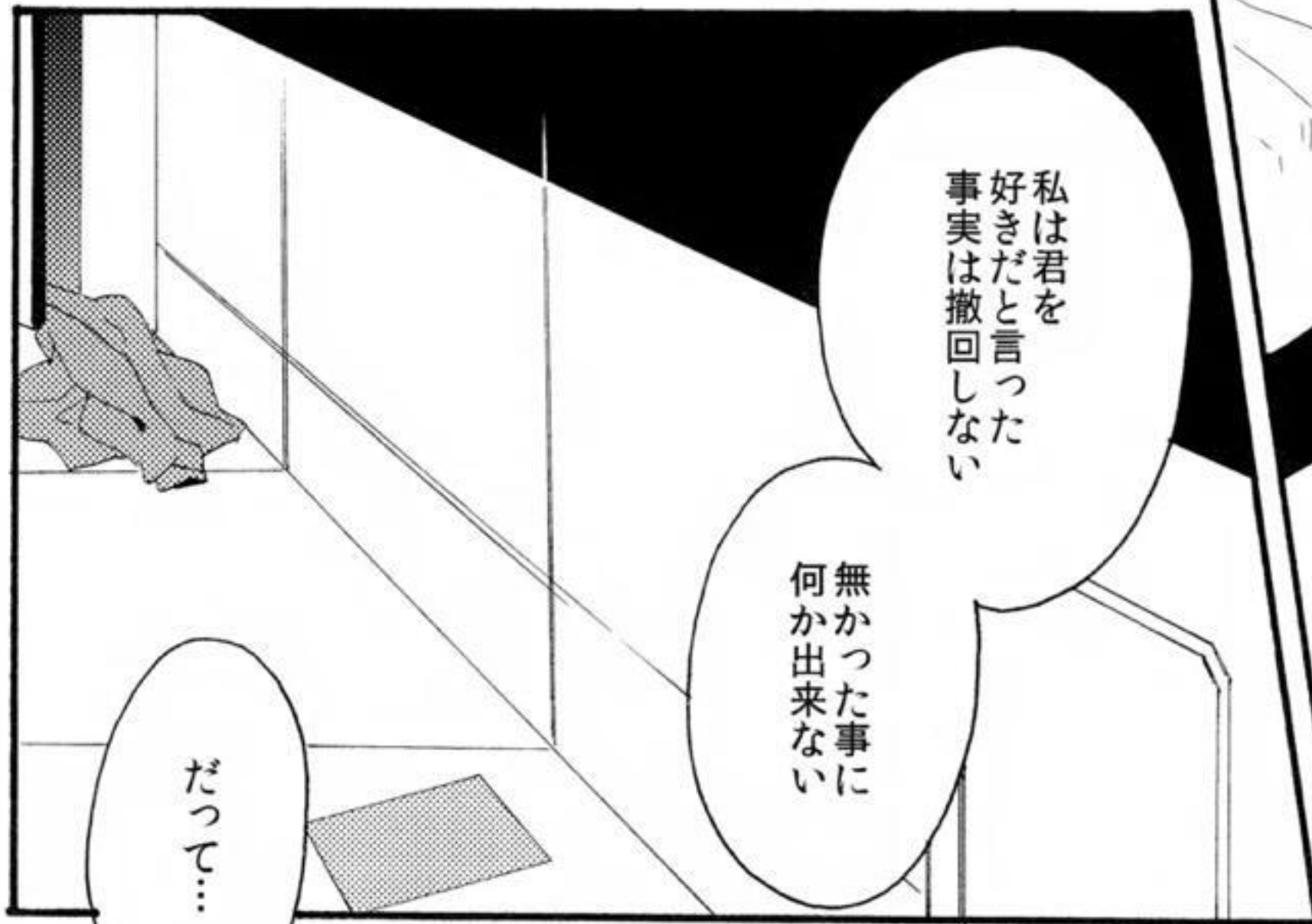
もう無かった事に  
してくれよ

…無かった…事…？

私が好きだと  
言っただ事すらも  
君は無かった事に  
したいの？

忘れたい事だって  
いうの？

そんなの…



君だってあの時  
私に聞いた  
じゃないか

誰かに縋らないと  
折れそうだったから

だから君を  
好きだと言った私に  
あんな事をしたんじや  
ないのかい？

別に私は  
気にしてないよ

…るせえ

誰にも口外する  
つもりもない

でも…

本当に自分を  
好きなのかって…

うるせえ!!!

うるせえ!!  
うるせえ!!

うるせえ!!!





好きだとか言って  
どうせ腹ん中では  
バカにしてるくせに!

ばっ

うるせえんだよ!!!

バーン

私の話を...

バ  
ン  
ン



俺の事何も  
知らねえくせに!  
解ろうとも  
しねえくせに!



あんな顔して  
自分が救った気になつてんじやねえよ!

気持ち悪いんだよ!!!

バ  
ン  
ン



!!?


君から縫って  
きたくせに!!!

私が同情や哀れみで  
あんな事を  
言つたと本気で  
思っているのか...?


あんな事をしたと  
思っているのか!?

.....







君は私に何も  
知らないくせに  
言うけれど




信じようとも  
してくれない  
じゃないか…




君だって  
私の気持ちを  
解ろうとして  
くれないじゃないか




どうして




どうして  
私は



こんな事を  
言いたい訳じゃ  
なかったのに



好きだと言いながら  
今こうして彼を  
傷つけているんだろう



心配だった  
だけなのに





私は…  
どうしたら…



どうしたら君は  
信じてくれるの？



…だったら  
どうしたら良いの？



…じねえ



もう…  
誰も好きになんか…  
ならねえよ…

伝わらない



俺はもう誰も  
信じねえ！

お前にももう  
縋ったりしねえ！



もう言葉じゃ  
伝える事が  
出来ない

…だったら…





君が!!!

やめろって

いつ...嫌だっ

あっ



昨日だって  
こういう風にするように  
私を仕向けたんじゃないか

君がこういう方法を  
選んだんじゃないか...



そんな都合の  
良い事...

私を利用して  
それが失敗だったから  
忘れてくれなんて



…もう遅いよ







繋がり過ぎて  
欲しくて



欲しいものが  
手に入らなくて



だだをこねる  
子どものように





相手の事なんか  
おかまい無しに



浸食していく



出...  
すよ...



生暖かい泥の底に  
沈んでいくように

深く 深く



ごめん



それに触るな!

びく



ごめん



晴矢ってさ  
そのサッカーボール  
凄く大事に  
してるよね



……



誰から貰ったの?

……



……父さん



晴矢?



…?

そうなんだ…  
優しかったんだね  
お父さん

お母さんは?



ちゅっ



あんな奴等

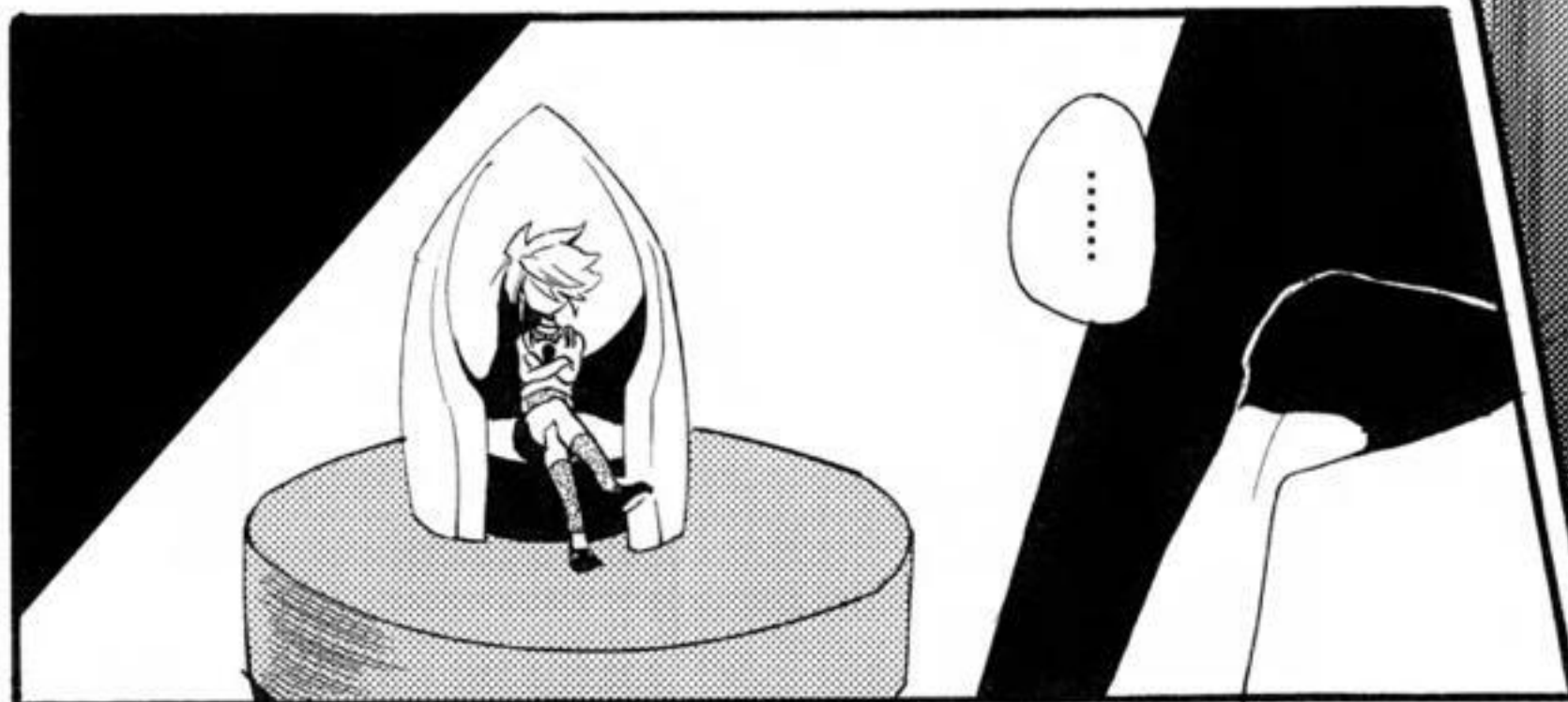
大っ嫌いだ!



最近バーンと何かあったか？



ねえガゼル



……



君には関係ない……

かし

かし



ガイアとプロミネンスが初めて練習試合したあの日から何か変だよ君達

どっちかかっていうとバーンがガゼルを避けてるようにな……



変だったよねえ

そういえば君達は昔から何て言うか……



関係ない……か……



変だよ

ずっと一緒に  
居るのにまるで  
噛み合っていない  
じゃないか

噛み合っていないのに  
一緒に居るんだもの



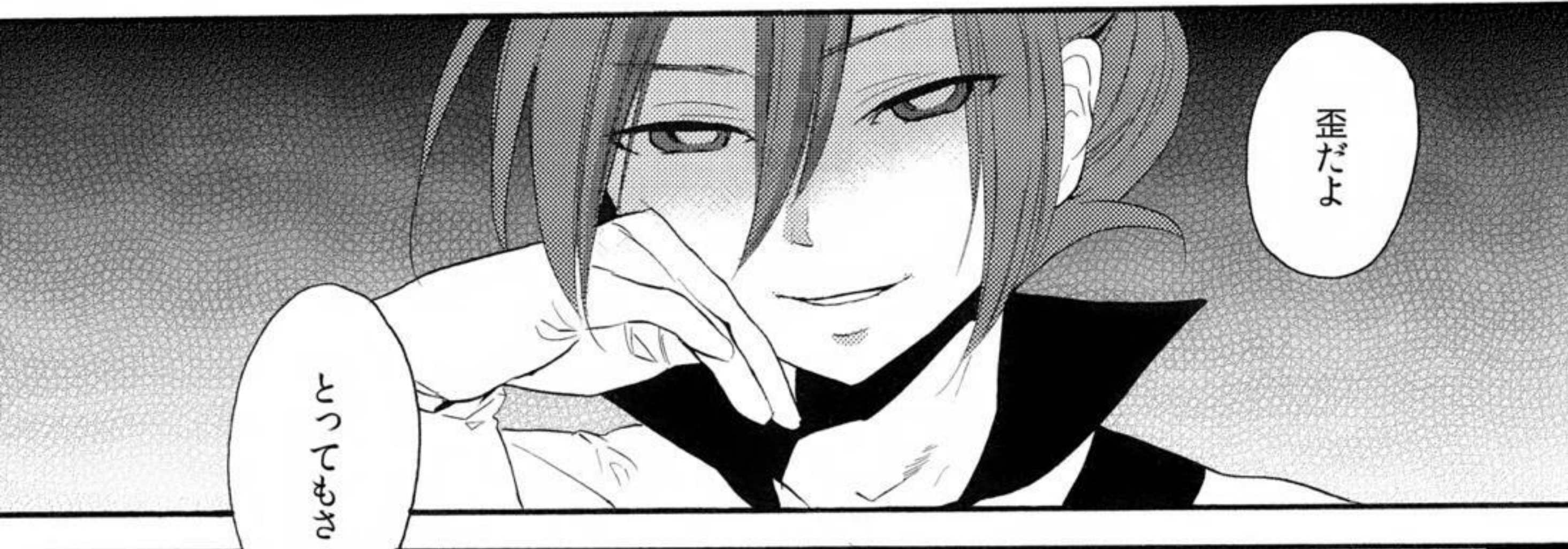
どこが…?



意味が  
わからないな



歪だよ



とっついても



歪…か…



確かに 歪かもしれない

互いの気持ちをも  
無視したまま  
こんな事を  
続けている私達は



……っ



う……う……

ぬっ ぬっ



あ……あ

はっ

はっ





それから私は  
何度もパーンと  
セックスをした



彼は嫌そうな  
表情はしたが  
抗うまでも  
なかった



黙って  
受け入れた



そうしていく内に  
まるでそうする事が  
当たり前のように  
感覚に捕われていく

おかしい事が  
当たり前になって







受け入れる事で  
逆にパインが何を  
考えているのか  
ほとんど解らな  
くなっていった



けれど私は



ぎゅ



体だけが繋がれば  
繋がる程心が  
離れていくような



そんな気がして



その不安を  
掻き消したいから  
繋がりを確認したくて  
また彼を犯す

その繰り返し  
だった



でもどうしたら  
良いのか他の方法が  
わからない



グランの言った  
事は正しい

わかってる  
おかしな  
いう事は

変だよ



言葉で言っても  
伝わらないなら

この方法しか  
無いじゃないか…



あれは…



いつも大切に  
しているバインの  
サッカーボール…

彼を裏切って  
彼を捨てた両親

彼が強くなる事に  
固執する理由

裏切られる事に  
捨てられる事に  
対する恐怖の理由

大切にしていた  
サッカーボール

全てが  
繋がっていた

両親…か…

それに触んな!!!



あの時と  
同じだ

ああ…



父さんから  
貰ったもの…  
だっけ？



君…  
昔から大事に  
してたよね  
そのサッカーボール

何もかわらない



言葉で好きだと  
伝えても  
体を繋げても

君の口から  
真実を聞く事はもう  
出来ないんだろうか



るせえ…

関係ねえだろ  
てめえなんか





どうして君は  
両親を憎んでいるのに  
そのサッカーボールを  
大切にしているの？

両親が嫌いならば  
そのボールも  
捨てるべきじゃ  
ないのか？

...



なのに君はその  
ボールを捨てようと  
しないね

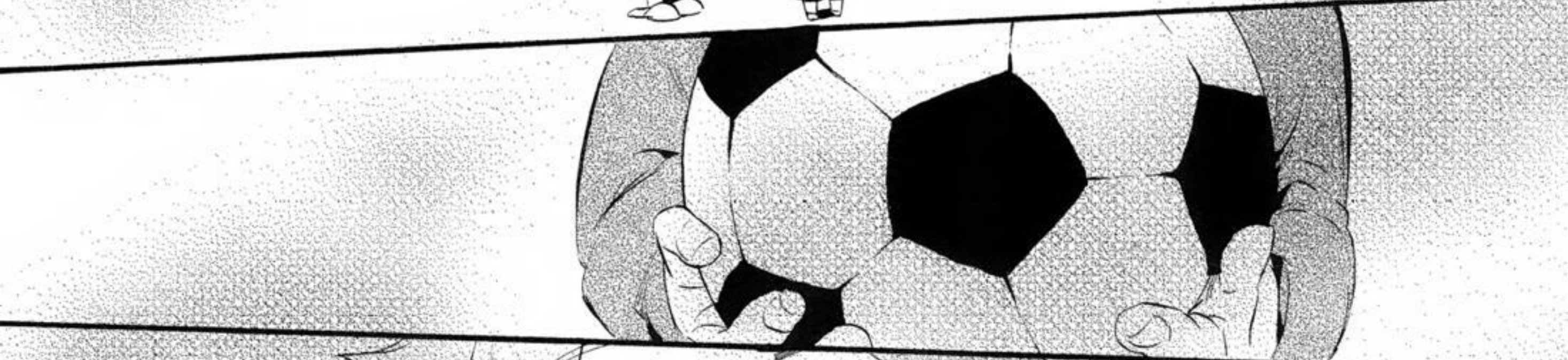
関係ねえっ  
つってんだろ...

捨てられないの？

...それ以上言ったら  
ぶん殴るぞ



それが唯一の  
自分が両親に  
愛されていたという  
証拠だから



ホ  
ア



ゴ  
ッ

てい  
めい  
加減  
にし  
ろよ

カ  
ッ

カ  
ッ



わ  
か  
つ  
た  
フ  
リ  
し  
て  
上  
か  
ら  
見  
下  
し  
て  
い  
い  
気  
分  
か  
よ  
!!!

あ  
あ  
!?



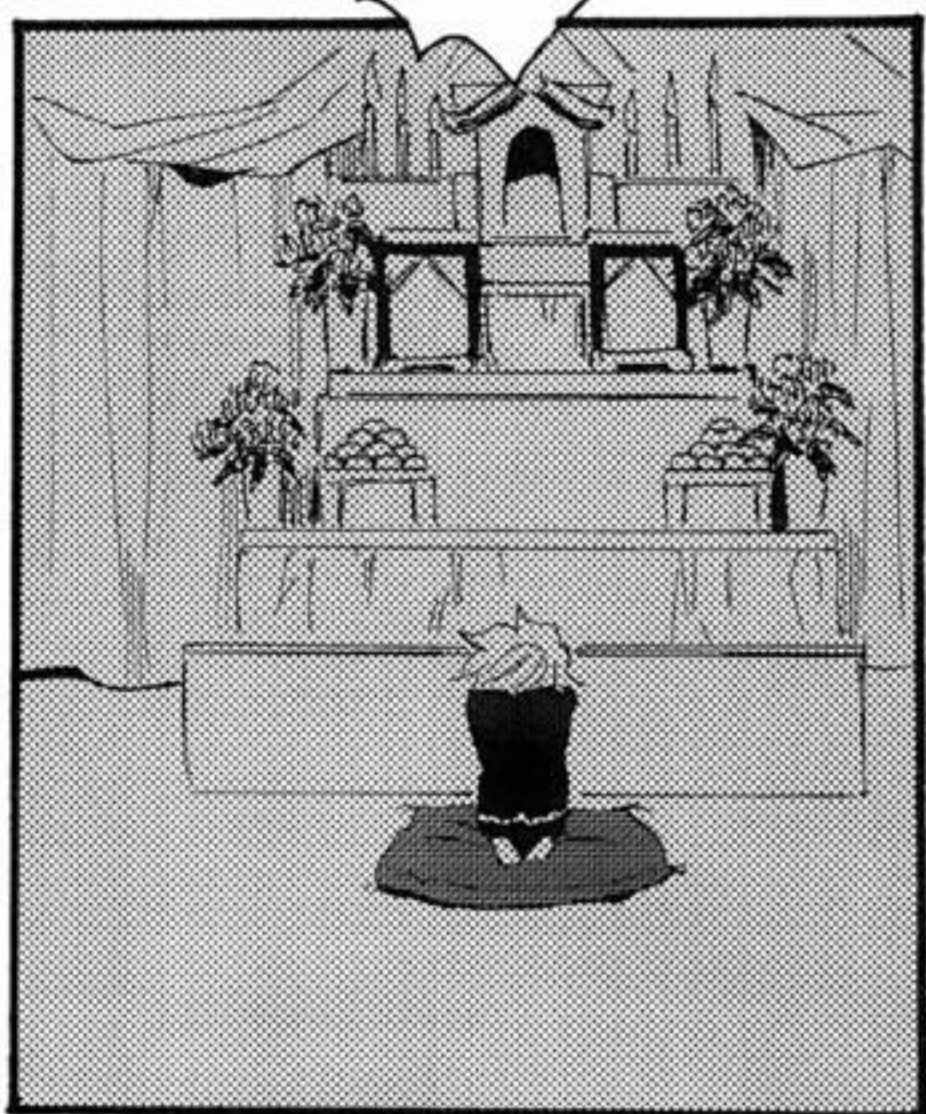
カ  
ッ

カ  
ッ



両親くたばって  
メソメソしてた  
てめえなんかは何が  
解るってんだよ!

優しい両親に  
愛されて育った  
過去に縋ってただけの  
弱虫野郎のくせに!!!



あんな奴等  
親でも何でもねえ!!!

俺は親だと思つた事  
なんて一度もねえ!!!

あんな奴等  
死んじまえば  
良いんだ!!!

じゃあ何で  
そのボールを  
捨てられないんだ!!!

過去に縋っているのは  
君の方じゃないのか!?



どうせ誰も  
信じられないのも  
裏切られる事が  
怖いからだろう!?

結局自らの  
弱さを隠してる  
だけじゃないか



一番の弱虫は  
君のくせに!!!



JUN...!!!

カキッ  
カキッ





……きゅんきゅん



クアッ



君の言う通り  
かもしれない



君の事何も知らない  
くせに好きだと言った  
私が間違ってたのかもね



中途半端な事  
ばっかしやがって...

.....  
そうやって結局  
てめえの手に負えなく  
なったからって  
俺の事捨てんだろ

出来ねえんなら  
何で最初から  
放つといて  
くれなかつたんだよ



なんで今更

俺の事好きだなんて  
言っただよ...!



.....



お前も...



俺の親と一緒にだな



70  
三ノツツ

ずっと一緒に  
居たのに

ずっと好き  
だったのに

子どもの頃から  
殺して殺して

殺し続けてきた  
この気持ち



...

私がいくら思いを  
伝えようとしても  
彼が傷つくだけなら

伝わらないから  
伝えようとした  
だけなのに

解らないから  
解ろうとした  
だけなのに



解ったふりで  
彼を苦しめる  
だけなら



好きで好きで  
仕方なくたって  
そうなる事が  
彼にとって最前の事なら

全部帳消しに  
した方が良いつて

そう思ったから

なのに

お前も俺の  
親と一緒にだ

もう何をしても  
私の言葉や行動  
一つ一つが彼を  
傷つけてしまっ  
たのではないか

私は…

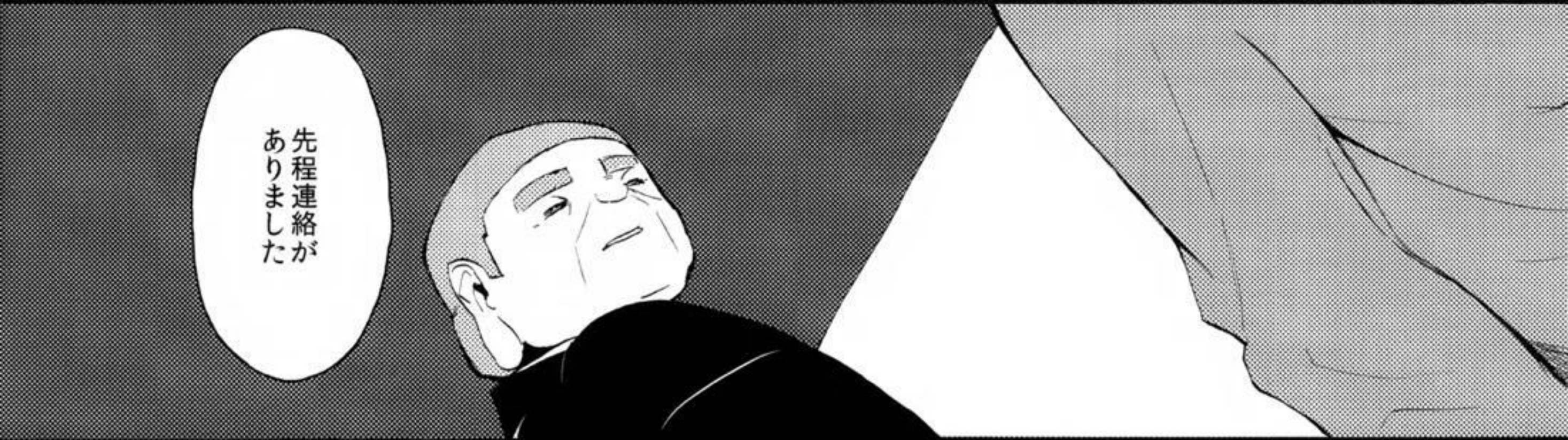
ただ私は彼が昔  
私にしてくれた事と  
同じ事をしたかっ  
ただけなのに

取り返しが  
つかなくなる事  
は解ってる

でも  
正しい答えに  
辿り着けない



…え？



先程連絡がありました



もう手遅れなの？

取り戻せないの？

バーン…

どうしていつも失ってから気付くの？





貴方の母親が  
貴方に会いたいと  
言っているそうです

…嘘…だろ…？

どうして

深く沈む夜の底 中編  
2011.2.20  
発行:ダブルスラッシュ  
印刷:トム出版

<http://nil.holy.jp>

※公式とは一切関係ありません。  
※ネットオークションへの出品・無断転載等は絶対にやめて下さい。  
見つけ次第通報する場合があります。

何て重々しい肉体関係なんだ！  
こんにちは、ダブルスラッシュです。  
前編発行から大分期間があいてしまってすみません。  
その上当初は前後編予定だったのですが  
長くなったので前中後の3部に分ける結果となりました。  
今回凄く中途半端に終わっていて申し訳ないです…  
後編は今回ほど期間をあけないように発行出来るようにしますので  
もう暫くお付き合い下さい。

前編はバーン視点だったので、今回はガゼル視点です。  
ガゼルって自分勝手に我が侷で  
鋭くて頭が良いくせに大事な所で鈍感パワー発揮しちゃうような  
そんな子だと思ってます。  
良かれと思ってした事が裏目にでちゃう、みたいな。  
そんなガゼルさんが好きです。

色々とすれ違いまくりな2人ですが後編は  
きっとハッピーエンドに終わるでしょう。  
ガゼルがバーンに救われた理由とか  
お日さま園時代の捏造もメインになってくると思うので  
苦手な方はご注意下さい。

それでは。

ダブルスラッシュ(北のユボポ・織島圭)